夏休みを楽しく過ごす

交通事故の防止

子供の交通事故原因で一番多いのは「飛び出し」で、六割を占めます。次いで「自動車の直前直後の横断」、「信号無視」、「路上遊戯」の順となっています。

夏休みは、ふだんに比べると家の外で遊ぶ時間が長くなります。

お子さんには次のようなことを教えてあげてください。

▼飛び出すな

広い道は自動車がたくさん通ります。細い道から広い通りに出るときは、自動車が来ていないかよく確かめましょう。

①手前で必ず立ち止まる
②右から自動車がきていないかよく見る
③左から自動車がきていないかよく見る

これらのことは、普通に歩いているときは簡単なことかもしれません。でも、ボールを追いかけたり、友達と遊びに夢中になっているときなどは忘れてしまうことが多いようです。注意しましょう。

左右を確かめたくても、へいがあったり、自動車が止まっていて見えないことがあります。そんなときは、耳をすましてみましょう。近づいてくる自動車の音が聞こえます。それから、見やすい所まで進んで、自分の目で確かめましょう。

夏休みに覚えよう 自動車と〝すもう〟を取らないために

▼運転手さんの目をみる

目の前の信号は赤から青に変わりました。さあ渡りましょう。でも、すべての自動車が完全に止まってしまうわけではありません。右や左に曲がる車が、あなたの渡ろうとする横断歩道を通るのです。運転手さんの目を見て、車が止まったのを確かめて渡りましょう。どんな人がどんな自動車を運転しているか、よく見ると楽しいですよ。

▼自動車は後ろにも動く

道路や空き地に自動車が止まっていることがあります。その周りで遊ぶことはありませんか。遊びに夢中になっているうちに運転手さんが自動車を動かそうとすることもあります。

特に自動車の後ろにしゃがみ込んでいると、運転手さんにも分かりません。自動車は後ろに動くこともあり、とても危険です。道路で遊ばないのはもちろん、自動車の周りでは絶対に遊ばないようにしましょう。

▼信号の意味を知ろう

道を渡ろうとしたら、信号が黄色になってしまいました。さあ、どうしましょう。赤に変わる前にさっと渡ってしまいますか。それはだめですよ。次の青信号まで待ちましょう。ついたり消えたりしている青信号や黄色の信号は「注意」の意味。〝赤に変わりますよ注意してください〟ということです。青信号から急に赤信号に変わるとあぶないからです。

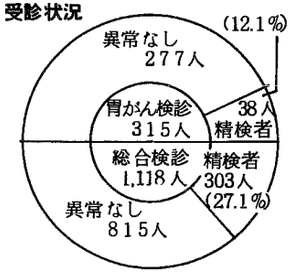
胃ガン検診 総合検診（五月～六月）（七月三、四日）

年々、住民の健康に対する意識の向上により受診率の高まりがみられます。近年では、国民健康保険の医療費も急速に減少されて来ています。

総合検診は、梅雨期にもかかわらず暑い初夏を思わせるような日でしたが次の表の通り沢山の人が受診されました。

普段健康と思って生活している人達の中でも、気がつかないうちに病気にかかっていることもありますが、病気を早く見つけ、重くならないうちに治療出来るのも検診から早期発見の場合が多くあります。家族そろっての健康で明るい家庭づくりにぜひ健康診査の受診をされるよう奨めます。

受診状況

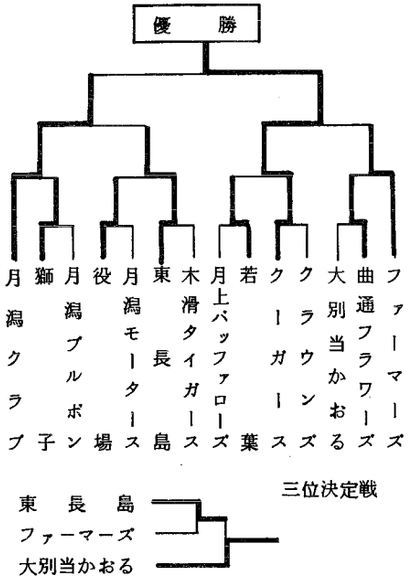


クーガースに村長杯

六月一日に開幕した第九回村長杯争奪野球大会が、熱戦の末、七月二日に月潟クラブと月潟下クーガースで決勝戦が行われ、クーガースが巧みな試合運びで月潟クラブを下し村長杯を獲得しました。

結果は次のとおりでした。

優勝　月潟下クーガース
準優勝　月潟クラブ
三位　大別当かおる



記念式典を開催

交通死亡事故ゼロ一千日 無火災一千日

月潟村では、昭和五十六年十月から無火災を続け、本年七月六日でめでたく無火災一千日を達成しました。

また、交通死亡事故についても、昭和五十六年十一月から発生がなく本年八月十日に交通死亡事故ゼロ一千日を迎える予定です。

村ではこの二つの大記録が同時期に達成される見込みであることから七月六日に交通安全対策協議会、消防団本部合同会議を開催し、次のとおり記念式典を行なうことになりました。（ただし、万一式典日までの間に火災、交通死亡事故があった場合は中止します。）

記

一、日時　昭和五十九年八月二十日（月）
　　午前十時
二、会場　月潟中学校

今後とも、交通事故、火の元には十分注意して、交通死亡事故ゼロ、無火災の記録がいつまでも続くよう、ご協力お願いします。